

TOSHIBA
Grand
Concert 2022
the 41st



Japan National Orchestra

Conducted by Gaetano d'Espinosa

ジャパン・ナショナル・オーケストラ 特別編成
ガエタノ・デスピノーサ 指揮

2022
3/5 (土)
開演15:00(開場14:00)

兵庫県立芸術文化センター
KOBELCO 大ホール



ロドリゴ:アランフェス協奏曲 (ギター:村治佳織)

Rodrigo:Concierto de Aranjuez (Kaori Muraji, guitar)

メンデルスゾーン:交響曲第4番 イ長調 作品90「イタリア」

Mendelssohn:Symphony No.4 in A major, Op.90 "Italian"

ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 作品11 (ピアノ:反田恭平)

Chopin:Piano Concerto No.1 in E minor, Op.11 (Kyohei Sorita, piano)

村治佳織

Kaori Muraji, guitar

反田恭平

Kyohei Sorita, piano



© noraraitberg(ガエタノ・デスピノーサ) / © Kiyotaka Saito(村治佳織) / © J.Yoshimura(ジャパン・ナショナル・オーケストラ)

チケット料金(全席指定・税込) | S席 ¥13,000 | A席 ¥11,000 | B席 ¥9,000 | C席 ¥7,000 | D席 ¥5,000

チケット再販売予定日 2022年2月20日(日)10:00~ ※再販売開始以降、準備ができたお席から順次販売いたします。

■出演者、演奏曲目、曲順など変更になる場合がございます。その場合もチケットの払い戻しは承れません。■本公演は開演時間に遅れますと、休憩までご入場をお待ち頂くか、指定された場所での立見のご案内となります。予めご了承ください。■未就学児童のご入場はご遠慮ください。■37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。■マスクを着用されない方はご入場いただけません(マウスシールド不可)。

お問い合わせ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00~17:00/月曜休 ※祝日の場合は翌日)

カンテレ 東芝グランドコンサート 2022 検索

本公演は、新型コロナウイルス感染症拡大により、当初発表の出演者・内容を変更して開催いたします。変更前の公演チケットで本公演にそのままご入場いただけます。払い戻しご希望の方は、公式サイト (<http://www.t-gc.jp/>) をご確認ください。

新型コロナウイルス感染症対策などご来場前に
芸術文化センターウェブサイト掲載の
「当センターをご利用のお客様へ」をご確認ください



村治佳織のアランフェスと反田恭平のショパン

世界が認めるデスピノーサと注目のジャパン・ナショナル・オーケストラ

今最も輝くアーティストたちが織りなす唯一無二の時

伝統、変化、そしてその先へ

完売必至で注目を集める「ジャパン・ナショナル・オーケストラ」が、東芝グランドコンサートに特別編成で登場。指揮者には、若手世代の中でも際立つ才能で国際舞台を急速に駆け上るガエタノ・デスピノーサを迎え、長きにわたり多くのファンを魅了し続ける村治佳織がその人生とともに奏でてきた「ロドリゴ：アランフェス協奏曲」と、第18回ショパン国際ピアノコンクール本選で世界中の人々に大きな衝撃と感動をもたらした反田恭平による「ショパン：ピアノ協奏曲第1番」をお届けします。名実ともに今大注目を集めるアーティストたちが一堂に会する奇跡の公演にご期待ください。

TOSHIBA
Grand
Concert 2023
the 41st.



© J.Yoshimura

ジャパン・ナショナル・オーケストラ 特別編成

Japan National Orchestra

ピアニスト反田恭平がプロデュースし、同世代のソリストとしても活躍する実力派アーティストに声をかけ2018年「MLMダブル・カルテット」としてスタート。2019年「MLMナショナル管弦楽団」として管楽器を加え再編成してコンサートツアーを行い、東京・サントリーホールで行われた公演では2000席が完売したことをはじめ、室内楽では異例の動員数をたたき出した。2021年1月MLMナショナル管弦楽団をJapan National Orchestraと改名。会社組織を作り運営をスタートした。8月からはメンバー一人一人のリサイタルシリーズ展開中など常にアンサンブルの新しい魅力の開拓に挑戦している。 公式サイト <https://www.jno2021.jp/>



ガエタノ・デスピノーサ

[指揮]

Gaetano d'Espinosa, conductor

1978年イタリアのパレルモに生まれ、ヴァイオリンとピアノのほか、作曲と哲学を学ぶ。ヴァイオリニストとしてキャリアをスタートし、2003年から08年までドレスデン国立歌劇場のコンサートマスターを務める。指揮者ファビオ・ルイージの薦めで、2008年以降は指揮者に転身。2013年から17年までミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団の首席客演指揮者。サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団やヴェネツィアのフェニーチェ座をはじめとしたイタリア有数のオーケストラや歌劇場、さらにドイツのドレスデン国立歌劇場を中心にキャリアを拡げている。NHK交響楽団をはじめ日本のオーケストラやオペラ公演にも数多く客演している。



村治佳織

[ギター]

Kaori Muraji, guitar

幼少の頃より数々のコンクールで優勝し、15歳でCDデビューを果たす。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ねる。2003年英国の名門DECCAレーベルと日本人初の長期専属契約を結ぶ。第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞、日本ゴールドディスク大賞を2回など受賞歴多数。2017年よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲータを務めた。テレビ、ラジオなどメディア出演も多数。2021年5月公開の吉永小百合主演映画「いのちの停車場」のエンディングテーマを作曲。東芝グランドコンサートには、1995年、2005年に続き3回目の出演となる。 公式サイト <http://www.officemuraji.com>



反田恭平

[ピアノ]

Kyohei Sorita, piano

2021年第18回ショパン国際ピアノコンクールで日本人では半世紀ぶりの第2位受賞。ソリストとしての活動のほか、室内楽や自身が創設したジャパン・ナショナル・オーケストラのプロデュースも行い、昨年にはオーケストラのための新会社を立ち上げ、奈良を拠点に世界にむけて活動を開始。2019年にはイープラスとの共同事業でレーベルを創設し、2020年のコロナ禍ではいち早く有料のストリーミング配信を行うなど、クラシック音楽の普及にも力を入れている。近年ではバリ、ウィーン楽友協会、スペインなどにもデビュー、海外からも称賛を得ている。若手音楽家とファンを繋ぐ音楽サロン「Solistiade」も運営。F.ショパン国立音楽大学(旧ワルシャワ音楽院)研究科在籍中。 公式サイト <https://www.kyoheisorita.com>



TOSHIBA

人と、地球の、明日のために。